

ガルーダ航空、15年3月に名古屋-ジャカルタ線を開設

Edited By LogisticsToday On 2014/11/07

ガルーダ・インドネシア航空会社は6日、名古屋（中部）-ジャカルタ線を2015年3月28日から就航すると発表した。

名古屋-ジャカルタ線は、中部国際空港とジャカルタ間を結ぶ初の直航便として週5便運航、使用機材はA330-200型機とする。

現在、同社は成田-ジャカルタ、成田-デンパサール（バリ島）、羽田-ジャカルタ、羽田-デンパサール、大阪（関空）-デンパサール（バリ島）線を毎日、大阪-ジャカルタ線を週4便、インドネシアから日本への直航便を合わせて週39便運航している。

名古屋-ジャカルタ線が加わることで、日本企業の進出でビジネス需要が高まるジャカルタを中心に、日本からインドネシアへより幅広いフライトの選択肢を提供する。

■名古屋（中部）-ジャカルタ線の運航計画概要

就航開始日：2015年3月28日

使用機材：A330-200型機（エグゼクティブクラス36席、エコノミークラス186席）

■スケジュール

便名：GA911

運航日：月・水・金・土・日

出発地：名古屋

出発時間：11:00

到着地：ジャカルタ

到着時間：午後4時

便名：GA910

運航日：火・木・金・土・日

出発地：ジャカルタ

出発時間：23:40

到着地：名古屋

到着時間：08:40翌日